



新春！へきにゃご絵馬 & 図書館おみくじ

1月4日（金）～14日（月）

《へきにゃご絵馬》

場所：1階貸出カウンター前・2階
図書館のキャラクターである「へきにゃご」の顔の形をした絵馬に、願い事を書いて飾りましょう！
飾る場所は、1階ヤングアダルトコーナーにあります。
皆さんの願いが叶いますように！

「開運」にゃんこ



《図書館おみくじ》

場所：1階貸出カウンター横
図書館おみくじで、今年の運勢を占ってみませんか？
おみくじには、おすすめの本も載っているの、そちらもぜひ読んでみてくださいね！



本館の休館日

1月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2月の休館日

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28		

■は本館の休館日です。

*本館の特別整理期間のお休みは
2月22日（金）～28日（木）です
*分館の特別整理期間のお休みは
2月16日（土）～21日（木）です

1月のギャラリー

今月の予定はありません

編集後記

明けましておめでとうございます。平成最後の年となりました。新元号が何になるのか分かりませんが、これで私も3つの元号を生きた人間になることに…。なんだかぐっと年をとった気がします（笑）ともあれ今年も図書館をよろしくお願いいたします！（お）

けやきどおり通信（No.304）

編集・発行 碧南市民図書館

〒447-0057
碧南市鶴見町1-70-1
Tel: (0566) 41-0894



けやきどおり通信



2019年1月 ～NO. 304～



さあさあ、ついに平成も最後の年となりました。
ここはひとつ、『笑い初め』
といたしませんか？

平成三十一年一月一日

明けましておめでとうございます
今年も碧南市民図書館を
よろしく願っています

『オー・マイ・ガアッ！』

浅田次郎/著 集英社（BF7）

少々お気楽な中年・大前剛。キャリアウーマンから娼婦に転職した梶野理沙。ベトナム戦争の英雄から転落したジョン・キングスレイの3人がラスベガスで史上最高の大当たりを出した！笑えるエンタメ小説。

『笑いを愛した吉本せい』

洋泉社（289.17）

NHK連続テレビ小説「わろてんか」のモチーフとなった、吉本興業創生者である吉本せい。彼女の波乱万丈の人生を、周囲の人々、大阪の歴史などにもスポットを当て、当時の写真をふんだんに交えて紹介する。

『おかつく二人』

三谷幸喜・清水ミチコ/著
幻冬舎（914ミ）

ラジオ番組から加筆再構成したエッセイシリーズ。映画や舞台、カラオケにグルメと豊富な話題をユーモアたっぷりに展開します。

『無理難題が多すぎる』

土屋賢二/著 文藝春秋（B914ツ）

70歳を超えてなお、土屋教授のユーモアセンスは衰え知らず。「ぼっち席」「善人になる方法」「矛盾との闘い方」など、世に溢れる無理難題から導き出した解答とは？ …解答、かな？

『へんないきもの』

早川いくを/著 バジリコ (480 へ)
地球に生きる、数多の生物たち。その中からよりすぐった「へんないきもの」を紹介。足が 85 本あるタコ、成体にはメスしかいないボネリムシなど、いったい何故そんな生き物になったのか…？ 続編もあります。



『アフリカにょろり旅』 青山 潤/著 講談社 (294.8 ㍑)

「ウナギ全十八種類を机の上に並べてみたいんだ」という東海大学海洋研究所の塚本教授のひと言で、著者が在籍する「ウナギグループ」の面々は、謎の熱帯ウナギ「ラビアータ」を求め、アフリカへ飛んだ！ 50 度を越える猛暑、吸血虫だらけの真水、水のないトイレ……ワイルドすぎるフィールドワークを笑いとともにお届け。

『本日の高座』

橋 蓮二/著 講談社 (779 ホ)
落語や講談をはじめとした寄席演芸の写真と、彼らを撮り続けてきた著者ならではのエピソードが興味深い。
わっと観客を沸かせる瞬間の生き生きとした顔、深々と頭を下げる姿など、静と動の対比が鮮やかだ。

『十八番の嘶』

春風亭昇太/ほか著 フィルムアート社 (779 オ)
総勢 11 名の嘶家が、磨き上げた自らの「十八番」を取り上げ、独自の解釈や演じるときに気をつけていることを語る。

『風と共にゆとりぬ』

朝井リョウ/著 文芸春秋 (914 ㍑)
「読んで得るもの特にナシ！！」というある意味清々しい帯の文句どおり、後腐れなくアハハと笑えるエッセイ本。ここまでさらけ出して大丈夫？ と思わず心配になるほど赤裸々な話題が満載です。

『笑う朗読』 水島 裕/企画・原案

さだまさし/ほか脚本 KADOKAWA (912 ㍑)
野沢雅子、山寺宏一、大塚明夫などの人気声優による、泣けて笑える朗読劇のシナリオ。付属の CD には、このうちの 1 篇が収録されています。

『いつもおなじお題なのに、なぜ落語家の話は面白いのか』

立川談慶/著 大和書房 (809 イ)

『「お笑い」会話力』

滝沢ユウキ/著
秀和システム (809 オ)



『神様からひと言』

荻原 浩/著 光文社 (BF オ)
再就職した会社で、入社早々にトラブルを起こし、リストラ要員が送り込まれるという「お客様相談室」に異動となった佐倉。プライベートでも散々な日々を送る彼を、果たして神様は見ているのだろうか？

『鴨川ホルモー』 万城目 学/著

産業編集センター (F ㍑)

『阿川佐和子のワハハのハ』

阿川佐和子/著 文芸春秋 (914 ㍑)

『星間商事株式会社社史編纂室』

三浦しをん/著 筑摩書房 (F ミ)

『恋文の技術』

森見登美彦/著 ポプラ社 (F エ)



『怪笑小説』(F ヒ)(BF ヒ) 『毒笑小説』(F ヒ)

『黒笑小説』(F ヒ)(BF ヒ) 『歪笑小説』(BF ヒ)

東野圭吾/著 集英社

■棚に無いときはご予約下さい■

リサイクル本バザー & 雑誌無料配布

《リサイクル本バザー》

図書館の廃棄本や、みなさんから提供された本を安く販売します

◆日時 平成 31 年 2 月 2 日 (土) 午前 9 時～午後 5 時
2 月 3 日 (日) 午前 9 時～午後 3 時

◆場所 図書館本館 2 階 会議室

《雑誌無料配布》

保存期間のすぎた雑誌を無料で配布します (おひとり 5 冊まで)

◆日時 平成 31 年 2 月 2 日 (土) ～11 日 (月) 午前 9 時～午後 5 時
◆場所 図書館本館 2 階 ギャラリー

■本や雑誌を入れる袋をご持参下さい■

《喫茶ふれんず》

図書館でコーヒーやジュースでひと息いれませんか？

◆日時 平成 31 年 2 月 2 日 (土) 午前 9 時 30 分～16 時
2 月 3 日 (日) 午前 9 時 30 分～15 時

リサイクル本にご協力下さい

ご家庭で不要になった本で、まだ使えるものをバザー品としてご提供下さい。

※雑誌・マンガ・教科書・参考書・汚れや痛みが激しいものは対象外とさせていただきます。

◆募集期間 1 月 25 日 (金) ～27 日 (日) 午前 10 時～午後 4 時
◆受付場所 図書館本館 1 階 中央サービスデスク前